

「配点」欄には、各問いの正答の場合の点数が示してある。
 「採点基準及び採点上の留意事項」の欄に*印が記されている問いを除き、部分点を与えてよい。
 部分点をどのように与えるかについては、各学校で決めること。

問題番号	正 答 ・ 正 答 例				
1	(1)	ア	- 1 8		
		イ	$2 a + 9 b$		
		ウ	$\frac{3 x + 7 y}{1 0}$		
		エ	$9 \sqrt{7} - 1 0 \sqrt{3}$		
	(2)	2 6			
	(3)	$x = - 2, x = 6$			
2	(1)	(略)			
	(2)	$y = \frac{4 0 0 0}{x}$			
	(3)	$\frac{4}{1 5}$			
3	(1)	1 1			
	(2)	2010年	4	2020年 7	
4	方 程 式	(略)			
	計算の過程	(略)			
	答	2 4			
5	(1)	8			
	(2)	$4 8 \pi$			
	(3)	$\sqrt{6 I}$			
6	(1)	$0 \leq y \leq 9 a$			
	(2)	$y = - 3 x - 9$			
	(3)	求める過程	(略)		
		答	$\frac{3}{4}$		
7	(1)	(略)			
	(2)	3 6			

配点	小計	採点基準及び採点上の留意事項
2	12	*
2		*
2		*
2		*
2		*
2		
2	6	
2		
2		
1	3	*
2		*
5	5	連立2元1次方程式、1元1次方程式のどちらでもよい。 答えの正誤にかかわらず、計算の過程に留意して採点すること。
2	7	*
2		
3		*
2	8	
2		
4		答えの正誤にかかわらず、求める過程に留意して採点すること。
6	9	結論に到達しているか否かにかかわらず、証明の過程に留意して採点すること。
3		*
計	50	